

1. 施設の利用状況に関する事項

①施設の利用状況

食と花の交流センター全体の平成30年度の来場者数は597,529人（前年実績438,192人で増加比率136.4%）と増大しました。内部門別ではガーデンの日中が無料になったことで花畑が230,546人（前年実績64,365人で増加比率358.2%）と増大しました。イルミネーションは19,262人（前年実績26,872人で増加比率71.7%）と減少しました。原因は夏の異常気象が影響したものと考えています。

レストランの来場者数は、59,867人（前年実績59,641人で増加比率100.4%）と昨年同様となり、売上高（前年同月比110.4%）は増加しました。ステークプランを取り入れ1人あたりの単価が上がったことが影響したと考えられます。

直売所の来場者数は、287,854人（前年同月比100.2%）と昨年同様となり、売上高（前年同月比109.7%）は増加しました。毎月イベントを開催し、新しいブランド米新之助の販売や、越後姫などの新潟にゆかりのある商品の販売が好調だったことが影響したと考えられます。

視察件数は5件（前年実績5件）で昨年と同数でした。10人以上の団体件数は304件（前年実績544件で増加率55.9%）と減少しました。原因は12月～3月の団体数が少なかったことによる考えられます。今年度から始めた花とみどりの展示館の施設利用許可数は31件となり、コンサートの利用などで順調に推移しました。交流イベントは16件（前年実績16件）昨年と同数で8大イベントスタンプラリーを中心に行いました。コラボ事業では新潟市食育・花育推進キャラクターのまいかちゃんが登場し、まいかちゃんシールも配布して会場も盛り上がりました。花とみどりの展示館の展示は観葉植物を中心に行いました。外部団体主催イベントでは火災予防運動広報イベントで新潟市中央消防署と連携し、消防車、救急車の展示等を行ったり、また、アクアマリンふくしまから移動水族館車が来たりしてこどもを中心に喜ばれました。さいちよのマジックダンボールも今年度から販売を開始し11セットの販売実績があり、エコ活動にも貢献できたと考えています。

②入館者数

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
入場者数合計	597,529	438,192	159,337	136.4%

③団体利用

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体利用合計	304	346	-42	87.9%

④団体体験プログラム

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体体験プログラム合計	0	3	-3	0.00%

⑤交流イベント・プログラム実施状況

項目	実施日	日数	人数	イベント名
交流イベント実績	4/29, 30	2	8,653	春いくフェスタ(全館で24,253人)
	7/21, 22	2	4,945	夏休みこどもまつり(全館で21,209人)
	8/25, 26	2	4,885	キラキラフェスタ(全館で18,282人)
	9/23	1	4,036	動物ふれあいフェスタ(全館で13,432人)
	9/28	1	2,278	鳥屋野物語連携イベント(全館で7,260人)
	10/7	1	5,054	秋の収穫感謝祭(全館で15,031人)
	12/23, 24	2	7,159	クリスマスフェスタ(全館で22,492人)
	3/3	1	3,514	春花・舞花(全館で10,678人)
	合計	12	40,524	

⑥コラボ事業

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
コラボ事業合計	19	58	-39	32.76%

⑦食と花のプロモーション事業

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
プロモーション事業合計	5	47	-42	10.64%

⑧ホームページ

項目	H30年度		H29年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
HP更新、アクセス数合計	259	405,597	224	384,365	35	21,232

※「アクセス数」欄には「いくとぴあ食花」ホームページのアクセス数を記載する。

2. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

単位：回

- ・他施設で報告しているいくとぴあ食花4施設合同の会議への出席
- ・いくとぴあ食花各施設との連絡調整を随時実施
- ・当施設の出店者との会議（平成30年度の開催は1回であるが、各種広報、懸案事項については、事業体事務局を交えて随時協議を実施している。）
- ・事業体代表者による会議（平成30年度の開催は9回）

②職員研修等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
職員研修等合計	2	91	-89	参加人数述べ3人

3. 収支状況

いくとぴあ食花全体の収支状況として「平成30年度 新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市子ども創造センター収支状況報告書（平成30年4月～平成31年3月）」を参照

4. 自主事業

単位：円

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
視察料等収入	16,000	51,000	-35,000	
ドッグラン	480,000	334,000	146,000	
協賛金等	1,250,977	5,987,796	-4,736,819	
婚礼	0	0	0	
自動販売機	558,397	590,468	-32,071	
いくとぴあ倶楽部	90,000	97,250	-7,250	
その他収入	1,000	54,000	-53,000	
自主事業収入実績合計	2,396,374	7,114,514	-4,718,140	

5. その他

①利用者の満足度（アンケート）

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
アンケート	54	130	-76	
利用者満足度	89.0%	93.3%	-4.3%	

②クレーム

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
クレーム合計	3	5	-2	

③けが・事故等

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
けが・事故等合計	1	0	1	

④市内産業への貢献

項目	市内割合			備考
	H30年度	H29年度	増減	
再委託業者	100.0%	100.0%	0.0%	
職員	100.0%	92.9%	7.1%	

⑤ボランティア

項目	活動人数（述べ）			備考
	H30年度	H30年度	増減	
ボランティア合計	369	507	-138	延べ人数

⑥社会貢献

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
障がい者雇用合計	0	0	0	延べ人数

⑦関係団体・地域との連絡調整会議

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
連絡調整会議合計	1	1	0	鳥屋野潟南部施設会議

以上

新潟市食育・花育センター 平成30年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市食育・花育センター
センター長 真柄 正幸

*平成30年度より指定管理者による運営となったことより比較対象の平成29年度の数値等については、一部空欄とする。

1. 施設の利用状況に関する事項

①施設の利用状況

1 入場者数

一年間の入館者数は395,233人（昨年度比－19,332人：95%）であった。また、休日一日利用者平均は1,739人（昨年度比99%）、平日一日利用者平均は826人（昨年度比91%）であった。年度当初の4月（昨年度比61%）・5月（昨年度比55%）に入館者数が少なかったことが昨年度を下回った大きな要因である。その後は、一年間の8ヶ月で昨年度を上回った。

2 団体利用（要求水準：560団体以上）

団体利用では、449団体（昨年度比116%）、15,598人（昨年度比109%）の利用があり、どちらも昨年度を上回ることができた。しかし、要求水準である560団体を大きく下回ってしまった。団体種別では、学校関係団体が272団体（全体比61%）、学校関係団体以外が177団体（全体比39%）であった。学校関係団体では、保育園・こども園が133団体（49%）で最も多く、小学校75団体（28%）、特別支援学校・適応指導教室28団体（10%）、幼稚園20団体（7%）と続いている。

3 団体体験プログラム（要求水準：料理教室年100回以上、園芸講座等年80回以上）

食育・花育を推進するための団体体験プログラムは、料理教室等が151回、園芸教室等が122回でそれぞれ要求水準を上回り、教室・講座等を通じて食育・花育の推進が図られていると考える。教室や講座の参加者やその他で施設を利用した人を対象に行ったアンケートでは、接遇満足度は99%であり利用者から高い評価を得た。また、施設に対する満足度は93%であった。施設に関しては、開園して7年を経過したこともあり、修理が必要な機器等が目立ち始め、今後は点検・修理作業が今まで以上に必要となると考えている。

4 広報の充実（要求水準：HPの情報更新50回以上/年、アクセス件数39万回/年）

今年度のHP更新回数は、273回であった。また、アクセス件数は405,597回であった。どちらも要求水準を超えていた。HPは重要な広報手段であり、今後とも情報の更新に努めていきたい。

5 今年度の特徴

今年度の特徴としては、「園芸相談の件数が昨年度に比べて大幅に増えたこと」が挙げられる。全体の相談数が増えた（昨年度比124%）とともに、昨年度まで少なかったメールによる相談が65件あった。

また、「施設利用者のけが・事故等が1件もなかったこと」は、安心・安全な施設として今後とも継続していく必要がある。

6 課題

この1年間を通しての課題は、次のとおりである。①安心・安全な施設運営のための、「日常点検の徹底及び迅速な修理」、②食育・花育の一層の充実を図るための、「研修の充実を通じた職員の資質向上」、「団体体験プログラムの充実」、③いくとびあ食花全体の利用者を増やすための、「関係機関・団体との連携」、「隣接する地域の団体・機関との連携」、「4施設間の連携強化」

次年度は、設置目的の具現化を目指し、総括を生かして一層充実した施設運営を図っていきたい。

②入館者数 単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
入場者数合計	395,233	414,565	-19,332	95.34%

③団体利用 単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体利用合計	449	386	63	116.32%

④団体体験プログラム 単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体体験プログラム合計	127	-	#VALUE!	#VALUE!

⑤交流イベント・プログラム実施状況

項目	実施日	日数	人数	イベント名
交流イベント実績	4/29, 30	2	4,430	春いくフェスタ(全館で24,253人)
	7/21, 22	2	7,565	夏休みこどもまつり(全館で21,209人)
	8/25, 26	2	6,090	キラキラフェスタ(全館で18,282人)
	9/23	1	3,059	動物ふれあいフェスタ(全館で13,432人)
	9/28	1	2,480	鳥屋野物語連携イベント(全館で7,260人)
	10/7	1	4,288	秋の収穫感謝祭(全館で15,031人)
	12/23, 24	2	7,412	クリスマスフェスタ(全館で22,492人)
	3/3	1	2,594	春花・舞花(全館で10,678人)
	合計	12	37,918	

⑥コラボ事業 単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
コラボ事業合計	9	-	#VALUE!	#VALUE!

⑦食育・花育の推進事業

1) 食育推進事業の開催

項目	H30年度		H29年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
食育推進事業等合計	156	4,472	312	6,006	-156	-1,534

2) 花育推進事業等の開催

項目	H30年度		H29年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
花育推進事業等合計	94	4,125	69	2,422	25	1,703

⑧食と花のプロモーション事業 単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
プロモーション事業合計	0	-	#VALUE!	#VALUE!

⑨ホームページ

項目	H30年度		H29年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
HP更新、アクセス数合計	273	405,597	-	384,365	#VALUE!	21,232

※「アクセス数」欄には「いくとびあ食花」ホームページのアクセス数を記載する。

2. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
全体会議	0	-	#VALUE!	
リーダー会議	1	-	#VALUE!	
館長会議	0	-	#VALUE!	いくとびあ食花4施設合同
いくとびあ食花担当者会議	23	-	#VALUE!	いくとびあ食花4施設合同（企画広報推進会議含む）
その他	66	-	#VALUE!	

②職員研修等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
職員研修等合計	9	-	#VALUE!	参加人数述べ25人

3. 収支状況

いくとびあ食花全体の収支状況として「平成30年度 新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市こども創造センター収支状況報告書（平成30年4月～平成31年3月）」を参照

4. 自主事業

単位：円

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
物販収入	0	-	#VALUE!	
視察料等収入	20,500	-	#VALUE!	
自動販売機	0	-	#VALUE!	
その他雑収入	960	-	#VALUE!	
自主事業収入実績合計	21,460	-	#VALUE!	

5. その他

①利用者の満足度（アンケート）

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
アンケート	2150	-	#VALUE!	
利用者満足度	99.0%	-	#VALUE!	

②クレーム

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
クレーム合計	228	-	#VALUE!	

③けが・事故等

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
けが・事故等合計	0	-	#VALUE!	

④市内産業への貢献

項目	市内割合			備考
	H30年度	H29年度	増減	
再委託業者	100.0%	-	#VALUE!	
職員	94.4%	-	#VALUE!	

⑤ボランティア

項目	活動人数（述べ）			備考
	H30年度	H30年度	増減	
ボランティア合計	369	-	#VALUE!	延べ人数

⑥社会貢献

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
障がい者雇用合計	12	-	#VALUE!	延べ人数

以上

新潟市動物ふれあいセンター 平成30年度 管理運営業務報告書 概要版

新潟市動物ふれあいセンター
センター長 田中 和志

1. 施設の利用状況に関する事項

①施設の利用状況

本年度の「市民」に関して、2月の入館数が昨年同月と比べ大幅に超える事が出来た。全体を通して、目標達成することが出来た。新たなイベント作りや効果的な広報が出来ていたと考える。団体利用に関しては目標達成に至らなかった。学校や団体などに団体プログラム内容を改めて説明する事や、利用しやすい環境づくりが必要だと考える。体験と学習に関しては目標を達成する事が出来た。9月、10月の利用が目標を大きく上回ることが出来た。次年度以降も目標達成出来る様に魅力ある団体イベントをしていきたい。譲渡の推進については前年度より全体的に譲渡数が少なかったが、愛護センターへの受入れ頭数の減少が考えられる。全体的に前年度と同等の高い譲渡率を達成することができた。当センター飼育管理部職員による飼育環境の整備と対象動物の育成もさることながら、保健所との柔軟かつ円滑な連携によって本実績を達成することができたと考える。

【1「市民」に関する主な実績のまとめ】 ※A；好調、B；順調、C；不調

- ①入館者数：356,454/340,000人(目標達成率104.8%)、前年比107.4%(356,454/331,854人)；A
- ②団体利用：487/590団体(目標達成率82.5%)、前年比89.9%(487/542団体)；C
- ③体験と学習：115団体(目標達成率115.0%)；A
- ④交流の拡大：交流イベント実施回数8/8回(目標達成率100.0%)、前年比100.0%(8/8回)；B
- ⑤多彩な事業展開：コラボ事業実施回数11/20回(目標達成率55.0%)、前年比52.4%(11/21回)；C
- ⑥広報の充実：ホームページのアクセス件数405,597/390,000件(目標達成率104.0%)、前年比105.5%(405,597/384,365件)。ブログの更新回数236/50回(目標達成率472.0%)、前年比105.4%(236/224回)。パブリシティ件数31件、前年比83.8%(31/37件)；A
- ⑦利用者の満足度：アンケート回収枚数263枚、前年比65.3%(263/403枚)。アンケート満足度92.8/85.0%(目標達成率109.2%)、前年比98.9%(92.8/93.8%)。苦情2件(前年1件)。事故0件(前年0件)；A
- ⑧譲渡の推進：犬45頭、犬譲渡率90.0%、猫305頭、猫譲渡率41.2%。
ふ犬38頭、前年比82.6%(38/46頭)。ふ成猫37頭、前年比88.1%(37/42頭)。ふ子猫189頭、前年比93.1%(189/203頭)。合計頭数前年比90.7%(264/291頭)。譲渡率96.7%(264/273頭)、前年比101.0%(96.7/95.7%)。猫の講習会・譲渡会への参加者数549人、前年比85.9%(549/639人)；A

②入館者数

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
入場者数合計	356,454	331,854	24,600	107.41%

③団体利用

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体利用合計	487	542	-55	89.85%

④団体体験プログラム

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体体験プログラム合計	115	135	-20	85.19%

⑤交流イベント・プログラム実施状況

項目	実施日	日数	人数	イベント名
交流イベント実績	4/29, 30	2	7,381	春いくフェスタ(全館で24,253人)
	7/21, 22	2	4,536	夏休みこどもまつり(全館で21,209人)
	8/25, 26	2	3,789	キラキラフェスタ(全館で18,282人)
	9/23	1	4,271	動物ふれあいフェスタ(全館で13,432人)
	9/28	1	1,287	鳥屋野物語連携イベント(全館で7,260人)
	10/7	1	3,127	秋の収穫感謝祭(全館で15,031人)
	12/23, 24	2	4,249	クリスマスフェスタ(全館で22,492人)
	3/3	1	2,920	春花・舞花(全館で10,678人)
	合計	12	31,560	

*人数は計測できるもののみ記載

⑥コラボ事業

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
コラボ事業合計	11	21	-10	52.38%

⑦「アルパカ・ヒツジ・ヤギ野菜えさやり体験」の参加状況

項目	H30年度		H29年度		増減	
	人数	参加率	人数	参加率	人数	参加率
野菜えさやり体験合計	15,007	47.6%	14,841	47.1%	166	0.5%

⑧「ポニー乗馬体験」の参加状況

項目	H30年度		H29年度		増減	
	人数	参加率	人数	参加率	人数	参加率
ポニー乗馬体験合計	1,822	59.9%	1,744	55.9%	78	4.0%

⑨譲渡推進活動状況

項目	H30年度		H29年度		増減	
	譲渡頭数	譲渡率	譲渡頭数	譲渡率	譲渡頭数	譲渡率
犬	38	97.4%	46	83.6%	-8	13.8%
成猫	37	92.5%	42	91.3%	-5	1.2%
子猫	189	97.4%	203	100.0%	-14	-2.6%
合計	264	96.7%	291	95.7%	-27	1.0%

⑩猫の講習会・譲渡会への参加者数

項目	H30年度		
	猫の講習会・譲渡会への参加実績	申込組数	参加組数
	352	303	549
	H29年度		
	申込組数	参加組数	参加人数
	400	350	639
	増減		
	申込組数	参加組数	参加人数
	-48	-47	-90

⑪市内の動物関係団体等との連携事業

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
連携事業合計	5	6	-1	83.33%

⑫ホームページ

項目	H30年度		H29年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
HP更新、アクセス数合計	236	405,597	224	384,365	12	21,232

※「アクセス数」欄には「いくとぴあ食花」ホームページのアクセス数を記載する。

※「更新回数」欄には動物ふれあいセンターブログ更新回数を記載する。

⑬パブリシティ状況

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
パブリシティ合計	31	37	-6	

2. 施設の管理状況に関する事項

①動物飼育管理状況

単位：頭

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
ヤギ	3	3	0	出産2頭
ヒツジ	3	3	0	出産2頭
アルパカ	4	4	0	導入4頭（入れ替え）
カピバラ	2	2	0	特記事項なし
ウサギ	10	10	0	死亡3頭
モルモット	20	20	0	死亡3頭

②職員研修等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
職員研修等合計	12	14	-2	参加人数述べ14名

3. 収支状況

いくとぴあ食花全体の収支状況として「平成30年度 新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市こども創造センター収支状況報告書（平成30年4月～平成31年3月）」を参照

4. 自主事業

単位：円

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
物販収入	6,700	80,600	-73,900	
視察料等収入	0	0	0	
自動販売機	62,441	70,115	-7,674	
その他雑収入	0	70,000	-70,000	
自主事業収入実績合計	69,141	220,715	-151,574	

5. その他

①利用者の満足度（アンケート）

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
アンケート	263	403	-140	
利用者満足度	92.8%	93.8%	-1.0%	

②クレーム

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
クレーム合計	2	1	1	

③けが・事故等

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
けが・事故等合計	0	0	0	

④市内産業への貢献

項目	市内割合			備考
	H30年度	H29年度	増減	
再委託業者	100.0%	100.0%	0.0%	
職員	92.9%	92.3%	0.6%	

⑤ボランティア

単位：人

項目	活動人数			備考
	H30年度	H30年度	増減	
ボランティア合計	249	163	86	延べ人数

⑥社会貢献

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
障がい者雇用合計	0	0	0	延べ人数

⑦インターンシップ実習等の受け入れ状況

項目	H30年度		H29年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
インターンシップ 実習等合計	105	320	80	358	25	-38

⑧多目的広場（食と花の交流センター）の利用状況

項目	H30年度		
多目的広場利用実績	登録頭数	利用頭数	ドッグラン以外の利用件数
	430	6,430	18
	H29年度		
	登録頭数	利用頭数	ドッグラン以外の利用件数
	332	4,707	6
	増減		
	登録頭数	利用頭数	ドッグラン以外の利用件数
	98	1,723	12

⑨寄付状況

単位：個

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
寄付個数合計	1,281	1,541	-260	

以上

1. 施設の利用状況に関する事項

①施設の利用状況

総入館者数は262,538人となり、依然こども創造センター設立時の数値目標20万人を大きく上回っているものの、前年度比92%・-5,527人の微減となった。年間を通して見ると、前期は連続で2~9%前年度を下回り、後期は逆に連続で3~20%前年度を上回った。また、校舎の長期休暇にあたる8月が最も入館者数が多く、続いて3月および5月となることが開館以来常態化している。

こども創造センターのカウンターは、お子さんをおんぶやだっこをされた方の入退館を1人、子どもたちの隊列を3分の1~5分の1程度にカウントする。そのため計上する数値よりも実質の数値は多いものとなっている。特に、団体体験プログラム利用のピークを迎える6月・10月・3月の平日は、館内が混み合う日が多くなった。

1日平均770人(前年度比98%)、平日平均444人(前年度比92%)、休日平均1,349人(前年度比101%)となり、平日の利用者の若干の減少が見られた。その要因としては、平日の団体利用の微減が影響したものと考えられる。

入口別の入館者調査では、利用者がどの駐車場を使用しているかやいくとびあ食花内での導線を測定しているが、例年通り第2駐車場側入口の利用が84%となり、いくとびあ食花交流ゾーンより学びのゾーンの利用者が大多数であったことが伺える。なお、近年ビックスワン等の近隣施設での催し参加のためにいくとびあ駐車場を利用する方が多くなり、昼頃を中心に満車状態となる日があった。

いくとびあ食花全体での利用者数は1,598,546人(昨年度比110%)となり、市民に公開する目標値155万人以上を達成した。

以上の結果や新潟市の0歳児が5,367人(31.3.31現在・26年度同期比87%)や18歳までの人口が123,602人(31.3.31現在・26年度同期比94%)といった少子化や若者減少という現状を踏まえつつ、設置条例の実現や文化創造交流都市ビジョン実現の一助に努めたいと考える。具体的には、「遊び」・「学び」・「憩い」・「集い」・「交流」などのキーワードのもと、総合的・効果的な事業展開を進めたい。

②入館者数 単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
入場者数合計	262,538	268,065	-5,527	97.94%

③団体利用 単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体利用合計	435	484	-49	89.88%

④団体体験プログラム 単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
団体体験プログラム合計	151	163	-12	92.64%

⑤交流イベント・プログラム実施状況

項目	実施日	日数	人数	イベント名
交流イベント実績	4/29, 30	2	3,789	春いくフェスタ(全館で24,253人)
	7/21, 22	2	4,163	夏休みこどもまつり(全館で21,209人)
	8/25, 26	2	3,518	キラキラフェスタ(全館で18,282人)
	9/23	1	2,066	動物ふれあいフェスタ(全館で13,432人)
	9/28	1	1,215	鳥屋野物語連携イベント(全館で7,260人)
	10/7	1	2,562	秋の収穫感謝祭(全館で15,031人)
	12/23, 24	2	3,672	クリスマスフェスタ(全館で22,492人)
	3/3	1	1,623	春花・舞花(全館で10,678人)
	合計	12	22,608	

⑥コラボ事業

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	前年対比
コラボ事業合計	181	9	172	2011.11%

*平成30年度よりいくとぴあ食花外部との連携事業をコラボ事業に含むこととした。

⑦創作体験活動

1) センター運営事業

項目	H30年度		H29年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
センター運営事業合計	3,533	71,791	3,582	48,073	-49	23,718

2) 関連団体・個人との連携事業

項目	H30年度		H29年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
関連団体等との連携事業合計	166	8,020	192	6,637	-26	1,383

3) 教育機関との連携事業

項目	H30年度		H29年度		増減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
教育機関との連携事業合計	6	64	14	514	-8	-450

⑧展示等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
施設内展示合計	69	74	-5	

⑨ホームページ

項目	H30年度		H29年度		増減	
	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数	更新回数	アクセス数
HP更新、アクセス数合計	236	405,597	224	384,365	12	21,232

※「アクセス数」欄には「いくとぴあ食花」ホームページのアクセス数を記載する。

2. 施設の管理状況に関する事項

①会議等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
全体会議	0	0	0	
リーダー会議	2	9	-7	
館長会議	0	12	-12	いくとびあ食花4施設合同
いくとびあ食花担当者会議	31	24	7	いくとびあ食花4施設合同（企画広報推進会議含む）
その他	8	13	-5	

②職員研修等

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
職員研修等合計	39	39	0	参加人数述べ93人

3. 収支状況

いくとびあ食花全体の収支状況として「平成30年度 新潟市食と花の交流センター、新潟市食育・花育センター、新潟市動物ふれあいセンター及び新潟市こども創造センター収支状況報告書（平成30年4月～平成31年3月）」を参照

4. 自主事業

単位：円

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
物販収入	2,270	12,640	-10,370	
視察料等収入	20,500	60,000	-39,500	
自動販売機	895,449	1,035,138	-139,689	
その他雑収入	0	0	0	
自主事業収入実績合計	918,219	1,107,778	-189,559	

5. その他

①利用者の満足度（アンケート）

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
アンケート	164	252	-88	
利用者満足度	97.0%	97.2%	-0.2%	

②クレーム

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
クレーム合計	33	65	-32	

③けが・事故等

単位：件

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
けが・事故等合計	16	31	-15	

④市内産業への貢献

項目	市内割合			備考
	H30年度	H29年度	増減	
再委託業者	66.7%	66.7%	0.0%	遊具保守点検、舞台機器保守点検については、専門的技術を要する為市外業者へ委託
職員	95.0%	95.0%	0.0%	

⑤ボランティア

登録者数：11名

単位：人

項目	活動人数（述べ）			備考
	H30年度	H30年度	増減	
ボランティア合計	151	217	-66	延べ人数

⑥社会貢献

単位：人

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
障がい者雇用合計	24	40	-16	延べ人数

⑦支援者研修会

単位：回

項目	H30年度	H29年度	増減	備考
支援者研修会合計	10	8	2	

以上